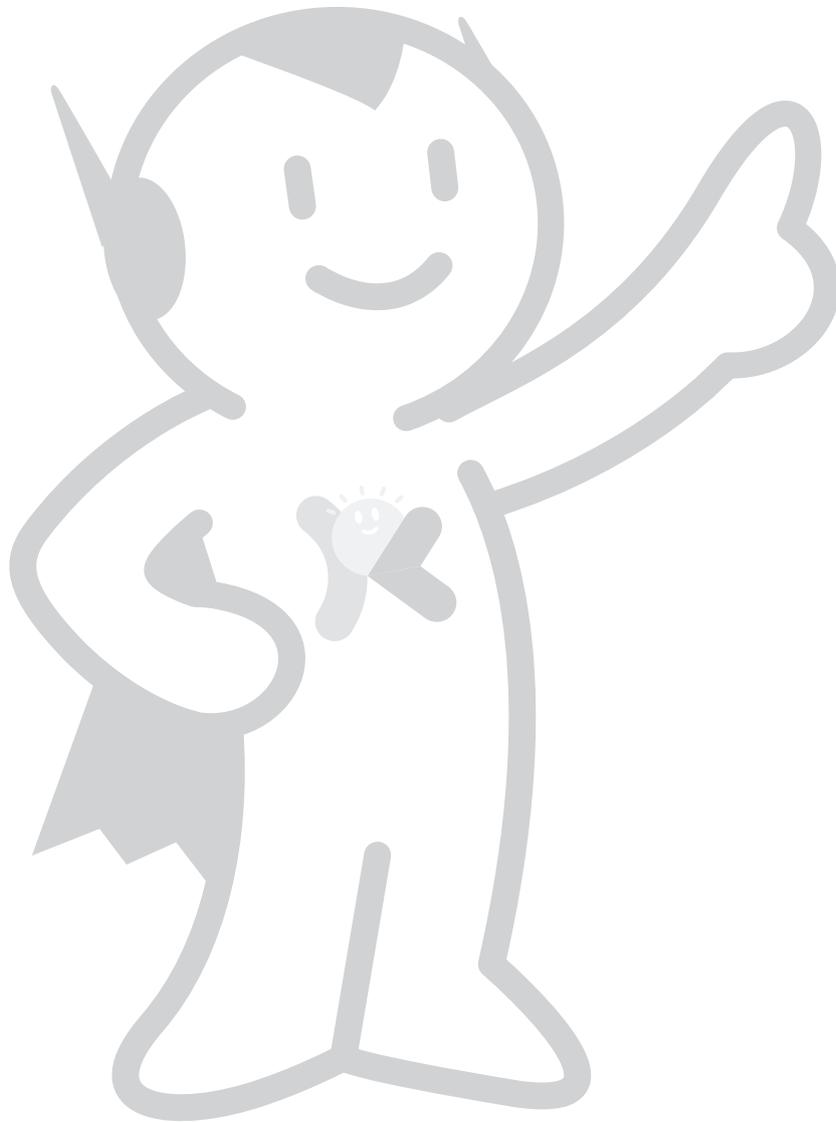


香川県農業協同組合プロフィール

JA-KAGAWAKEN PROFILE



21世紀の香川を拓き、耕し、共に飛躍する。

2022



JA-KAGAWAKEN PROFILE

香川県農業のあらまし

香川県の県土面積は、国土面積の0.5%と全国で最も狭いものの、平野部が多く耕地面積は29,300ha(令和3年)で全国の0.7%を占めている。

香川県の農家1戸当たりの耕地面積は1.0haと全国平均(2.5ha)の半分以下で農業経営規模は零細であるが、ため池や香川用水などにより農業用水を確保し、農地の効率的な利用や経営の複合化を図り、生産性の高い農業が営まれてきた。

また、恵まれた気候や立地条件の下、収益性の高い作物を中心にブロッコリー、レタス、金時ニンジン、マーガレットなど全国に誇れる特色ある農産物が栽培され、県内はもとより京浜や京阪神地域等に対し、新鮮で良質な農産物を供給している。

香川県農業の基礎的指標

区 分	香川県	全国比率	全国順位	全国計(全国平均)
農家戸数(令和2年2月1日現在)	29,222戸	1.7%	28位	1,747千戸
農家人口(個人経営体の世帯員数)(令和2年2月1日現在)	50,978人	1.5%	30位	3,489千人
耕地面積(令和3年7月15日現在)	29,300ha	0.7%	40位	4,349千ha
1戸当たり耕地面積	1.0ha	—	42位	2.5ha
水田比率(令和3年7月15日現在)	83.3%	—	8位	54.4%
経営耕地面積(令和2年2月1日現在)	17,662ha	0.6%	40位	3,233千ha
農業経営体数(令和2年2月1日現在)	16,459経営体	1.5%	30位	1,076千経営体
1経営体当たり経営耕地面積(令和2年2月1日現在)	1.07ha	—	41位	3.01ha
農産物作付延べ面積(令和2年)	23,900ha	0.60%	41位	3,991,000ha
水稲	11,700ha (49%)	0.80%	37位	1,462,000ha(37%)
麦類	2,900ha (12%)	1.05%	18位	276,200ha(7%)
大豆・そば・なたね	91ha (0%)	0.04%	40位	210,130ha(5%)
その他(野菜・果樹・花きなど)	9,220ha (39%)	0.45%	38位	2,043,000ha(51%)
耕地利用率(令和2年)	80.5%	—	37位	91.3%
耕地(本地)利用率(令和2年)	86.6%	—	35位	95.0%
農業産出額(令和2年)	808億円	0.90%	35位	89,557億円
米・麦類	124億円(15%)	0.73%	37位	17,072億円(19%)
野菜(いも類含む)	251億円(31%)	1.01%	31位	24,911億円(28%)
果実・花き	96億円(12%)	0.81%	35位	11,821億円(13%)
畜産	320億円(40%)	0.99%	28位	32,279億円(36%)
その他	17億円(2%)	0.49%	35位	3,474億円(4%)

資料：農林水産省「農業センサス」、「耕地面積調査」、「農業経営統計調査」等
出典：香川県農政水産部 令和4年度版「統計で見る香川の農業・水産業」



全国上位に位置する香川県の農産物

金時ニンジン

全国
1位

1,794t
(令和2年度)

※大阪市中央卸売市場における入荷量

オリーブ

全国
1位

540t
(令和元年)

マーガレット

全国
1位

1,410千本
(令和元年)

はだか麦

全国
2位

2,900t
(令和3年)

ランタンキュラス

全国
2位

1,766千本
(令和元年)

ニンニク

全国
2位

844t
(令和2年)

ブロッコリー

全国
3位

15,700t
(令和2年)

ヒマワリ

全国
3位

1,384千本
(令和元年)

ビワ

全国
4位

216t
(令和2年)

冬レタス

全国
5位

14,400t
(令和2年.11.1~
令和3年.3.31)

タマネギ

全国
10位

8,360t
(令和2年)





香川県農業協同組合
経営管理委員会会長

港 義弘



香川県農業協同組合
代表理事理事長

村川 進

**「食」と「農」を核にした心に響く総合事業サービスの提供により、
組合員・利用者の生涯にわたるパートナーとして地域に必要とされる組織であり続ける。**

～農業と地域に全力投球～

JAは組合員や地域のみなさまの日常の『くらし』そのものを事業とした組織体であり、その基本理念は、みなさまの営農と生活の向上を図り、その活動を通じて地域社会に貢献することにあります。

さらに、協同組合運動に共鳴した組合員ならびに地域住民参加のもと、地域農業を守ることこそが食料生産や環境保全などわが国の社会経済全体にとって有益であるものと確信しています。

当組合は、「農業と地域に全力投球」をコンセプトに協同組合としての使命を果たし続けるため、「第7次中期経営計画」(令和4年度～令和6年度)を策定し、組合員との徹底的な対話のもと3つの基本目標「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」の実現と、自己改革の実践を支える持続可能な組織・経営基盤の確立・強化に向け、総合事業を基本として「不断の自己改革」に取り組んでいます。

経営理念

- 1 JA香川県は、農業振興を通じて、「食」と「農」と「緑」を守り、かけがえのない自然を次世代に引き継ぎます。
- 1 JA香川県は、地域のみなさまと共に生き、地域のみなさまとの共感の中で、心ふれあう地域づくりに取り組みます。
- 1 JA香川県は、高い倫理観と責任感を持ち、地域社会に貢献できる事業と組織づくりに取り組みます。

経営方針

1. 農業振興と地域社会への貢献

農業は、食料の安定供給や環境保全など生命維持産業として、私たちが「生きる」ことを根底から支えるものです。一方、農業をめぐる環境は、農業従事者の高齢化や後継者不足、農地の荒廃等に加え、市場原理の導入、内外価格差の縮小が求められているなか、農畜産物の輸入自由化が進展するなど極めて厳しい状況になっています。

このため、JAには、地域農業の特性を活かした基本目標を設定し、これらの実践を通じた農家所得の向上、地域の活性化、地域特産物の育成、低コスト高品質な作物づくりのための生産体制、生産基盤の整備、さらには健康・福祉・環境への取り組み、いきがいつくり、伝統や文化の継承などを通じて住みよい地域づくりが求められます。

当JAは、「夢のある農業」、「活力ある地域社会」の実現のため、組合員と役員が力と英知を結集し、地域特性や郷土さぬきの風土を活かした農業振興と心のゆたかさを実感できる生活環境の提供に努めます。

2. 組合員と消費者の満足度向上

JAは日常生活のあらゆる場面に密着した事業を営んでいます。各種商品やサービスが多様化・高度化してきたなかで、利用者のニーズは安全、安心でかつ健康志向になってきており、さらにはゆとりや安らぎ、癒しを重視する傾向が見られています。

また一方でサービスの価値を形成するうえで、提供する側の「人」にも

質的な向上が要求されます。人材の育成を通じてJAが提供するサービスの質を高めるために、役職員の専門的知識とモラルの向上、また、併せて勤労意欲を高める人事管理制度の定着化の必要性を認識しています。

当JAは、「組合員と消費者の笑顔」を目標に、ニーズに応える商品・サービスの探求と人材の質的向上を常に追い求め、真心のこもった商品・サービスの提供に努めます。

3. 信頼と期待に応える経営

信用共済事業収支による経済事業収支の補填を期待した収支構造からの脱却と、より効率的・効果的な事業運営を徹底し、合併メリットを具体的に感じることができると事業運営の確立が必要です。また、度重なる不祥事を反省し、組合員や利用者からの信用を回復する取り組みが急務となっています。

このため、部門別自己責任体制の確立を図るとともに、多様化するリスクに対応するため、財務基盤の一層の強化に努めることと、経営の健全性と信頼性を高めるためのコンプライアンス態勢や各種リスク管理態勢の確立を図らなければなりません。

当JAは、「強靱な経営体質」と「透明感のある組織運営」を構築するため、財務体質の健全性向上とコンプライアンスを重視した組織風土の醸成に取り組めます。

主要事業取扱高

(単位:百万円)令和3年度実績

貯 金	1,910,479
貸 出 金	224,389
長期共済保有高	2,864,860
販売品取扱高	37,925
産直売上高	4,220
購買品取扱高	18,552
生産資材	14,935
生活資材	3,616

組合員数

令和3年度末

正組合員	58,457人
准組合員	82,278人
合 計	140,735人

組合員組織

令和3年度末

女性部	11,341人
青壮年部	640人

※「女性部」は、JA香川県女性部員数、「青壮年部」は、香川県農業協同組合青壮年部盟友数

役員数

令和3年度末

経営管理 委員	監 事			理 事
	内常勤	内常勤	内員外	
18人	1人	5人	1人	10人

職員数

令和3年度末

正 職 員	2,138人
嘱託・臨時職員	1,214人
合 計	3,352人

連結子会社

令和3年度末

株式会社JA香川県オートエナジー
株式会社JA香川県ライフサービス
株式会社香川県営農支援センター
株式会社JA香川県フードサービス
農協食品株式会社

JA香川県のあゆみ〈沿革〉

年 月	主な出来事
昭和22年12月	農協法施行
23年 2月	志度町農協設立(県下総合農協設立第1号) 同年8月までに全183農協設立
7月	県信用農協連設立
8月	県厚生農協連設立
26年 4月	県経済農協連設立
29年10月	県農協中央会設立
12月	県共済農協連設立
36年 4月	農協合併助成法施行
8月	県施設農協連設立
40年 2月	綾歌南部農協設立(県下合併農協設立第1号)
42年 4月	県青果販売農協連設立
44年 3月	県下47農協体制確立
平成 5年 2月	県農協45周年記念大会 (県単-JA構想について特別決議)
9年 6月	香川県単-JA調査研究協議会発足
10年 2月	県農協50周年記念大会 (県単-JAの早期実現に関する決議)
6月	香川県単-JA合併推進協議会発足
12年 4月	JA香川県設立 (県下43JAが合併) 県共済農協連が全国共済連と合併(全国一斉)
9月	香川県農協女性部設立
13年 4月	総合情報システム稼動 (管理業務・購買業務・内部情報)
7月	経営管理委員会制度導入
10月	香川県経済連・香川県青果連・香川県施設連の包括承継
14年 1月	JAバンクシステムのスタート
11月	新信用事業システム「JASTEM」システムへの移行
15年 4月	JA高松市と合併 自動車事業を株式会社ジェイエイ香川オートサービスへ 第一次事業移管
9月	株式会社JA香川県エネルギーサービスを設立登記 10月からJA-SS事業及びLPGガス事業開始
16年 4月	自動車事業を株式会社ジェイエイ香川オートサービスへ 第二次事業移管 経営構造改革の実施
5月	販売業務システム稼動
10月	ISO9001認証を取得(パルライス工場)
18年 3月	ISO9001認証を取得 (加工食品の製造及び委託製造の業務)
19年 6月	6地区本部体制の実施
21年 8月	JA香川県合併10周年記念式典
22年 7月	17統括店体制の実施(25年4月から18統括店体制)
25年 4月	JA香川豊南と合併(県1JAスタート)
26年10月	ファーマーズマーケット「讚さん広場」オープン
29年 4月	株式会社JA香川県オートエナジー発足 (株式会社JA香川県エネルギーサービスと株式会社ジェイエイ香川オートサービスが合併)
30年 8月	JA香川県一宮別館竣工
令和 元年 8月	JA香川県合併20周年記念式典
10月	株式会社香川県農協電子計算センターがJA香川県に事業譲渡
12月	香川県JAビル竣工
3年 3月	ファーマーズマーケット「讚さん広場 滝宮店」オープン
4月	12統括店体制の実施

組合員・利用者のみなさまへのサービスが最大限に発揮できる組織をめざします

社会経済環境の急激な変化と生活者個々の価値観やライフスタイルが多様化するなか、地域の農業を守り、組合員や利用者のみなさまにとって魅力のある事業活動に取り組んでいます。

また、役職員の倫理意識を高め法令遵守の組織風土を醸成するため、階層別・部署別コンプライアンス研修会の実践や内部管理態勢の整備など、コンプライアンス態勢の強化に取り組んでいます。

一方、対外的な広報活動としてプレスリリースや新聞、テレビ、ラジオ、ウェブサイト、SNS (Instagram・YouTube・Facebook) などを活用し、生産者と消費者の相互理解の促進に努めています。また、組合員向けには広報誌「きらり」を毎月発行しています。そして、支店が核となり地域に密着した協同組合ならではの活動を展開する支店協同活動や、「農業への理解促進」「地産地消の促進」などを図るため、多彩なイベントを開催するなど食農教育にも積極的に取り組んでいます。



通常総代会



支店協同活動 (食農教育)



支店協同活動 (交通安全)



広報誌「きらり」



タウン情報誌「NICETOWN」での農畜産物の情報発信



JA香川県
Instagram



JA香川県
ウェブサイト



JA香川県
Facebook



JA香川県
YouTube
チャンネル



主な取り組み

- 自己改革の取り組み (「農業振興・地域活性化アクションプログラム」の着実な実践)
- 組合員や利用者の心を捉える事業経営の展開
- 計画経営の実践と部門別場所別損益管理の徹底による経営の効率化
- コンプライアンス態勢の整備強化
- 内部管理態勢の整備
- 組合員向けの広報誌、職場内広報誌の定期発行
- プレスリリースや新聞、テレビ、ラジオ、ウェブサイト、SNS (Instagram・YouTube・Facebook) などによる対外広報活動の実践
- 支店協同活動
- 食農教育への取り組み強化
- 社会貢献活動 (香川県社会福祉協議会との連携など)
- SDGsの取り組み (食品ロス削減サービス「ecobuy」など)

営農事業

未来につなぐ魅力ある農業をめざして

温暖な瀬戸内海の気候と豊かな大地に恵まれた香川県では、自然環境や立地条件を有効に活用して米、麦、野菜、果樹、花き、酪農、肉牛、肉豚、鶏卵、ブローラーなどを組み合わせた生産性の高い農業が営まれています。

営農部門は、地域を基盤として農業生産と生活を営む組合員のみならずとともに、地域の実情に合わせた営農振興に取り組んでいます。また、多様な担い手づくりとそれぞれの営農形態や経営の安定化に対応した支援を行うため、〈農業者の所得増大〉〈農業生産の拡大〉〈地域の活性化〉の三つの重点目標を定め、『農業と地域に全力投球』をスローガンにその実現に取り組んでいます。



営農指導風景

活動と事業

- 安全・安心な農畜産物の生産と販売
- 営農指導
- 農業インターン制度
- JA青壮年部活動
- 無料職業紹介所「アグリワーク」

経済事業

ゆたかでやすらぎのある地域社会をめざして

経済部門では、農家組合員の生産コストの低減を図るため、予約を基本とした仕入れ機能の強化と低価格な資材および農機の開発・普及ならびに効率的な輸配送をめざして、物流改革に取り組んでいます。

また、安全・安心および地産地消をコンセプトにした食品等の提供、県産農畜産物を使用したJA香川県オリジナル商品の開発、ファーマーズマーケット「讚さん広場」を含めた農産物直売事業、住宅、リフォーム、資産管理、葬祭関連事業等に積極的に取り組み、ゆたかでやすらぎのある地域社会をめざしています。

活動と事業

- ISO9001認証取得による品質管理
- 生産資材
- 農業機械
- 住宅、資産管理
- 葬祭関連
- ギフト
- その他日用品・食品の供給
- 農産物直売所

施設と事業所

- カントリーエレベーター
- 育苗センター
- 共同選果場
- 集荷場
- 直営農場（JA自らが行う農業経営）
- ふれあいセンター（農業資材などの供給）
- 農産物直売所（ファーマーズマーケット・産直市）
- 農機センター（農機具の販売・修理点検）
- 農産加工センター（精米・茶）

JA香川県 オリジナル商品

さぬきのめざめと鶏もも肉のカレー



さぬき金時カレー

さぬきのミニトマトとオリーブ牛のカレー



さぬき金時カレー

オリーブ牛肉味噌(缶詰)



みかんはっさく混合ジュースマイルド 1L



「ほんまもんむぎ茶」



2L

「ほんまもん緑茶」



500ml

ティーバッグ



ティーバッグ

いりごぼはん レトルトタイプ (長期保存対応食品)



さぬき米 おいでまい



さぬき米 おいでまい 無菌パック



信用事業

農業と地域に貢献できる金融機関をめざしています

貯金・貸出・為替などいわゆる銀行業務を行っています。「JA・信連・農林中央金庫」という全国組織が有機的に結びつき、「JAバンク」として大きな力を発揮し、農業と地域に貢献できる金融機関をめざしています。

組合員はもちろん、地域住民のみならず事業者のみならずから、普通貯金、定期貯金などの各種貯金をライフサイクルにあわせてご利用いただいています。また、公共料金、県税、市町民税などの各種料金のお支払いや、年金、給与などのお受け取りもご利用いただけます。さらに、JAキャッシュカードは、全国のJAはもちろん、銀行、信用金庫、コンビニエンスストアなどのキャッシュコーナーでご利用になれます。

貸出業務は、農業関連資金はもとより、住宅ローン、マイカーローンなどの各種ローンから事業資金まで、幅広く取り扱っています。

そのほか、お持ちのパソコンやスマートフォンから、お取引ができる「JAネットバンク」や「JAバンクアプリ」「JAネットローン」もご利用になれます。さらに相談機能も充実し、資産形成・資産運用や年金相談などのマネープラン全般に対応しています。



主な金融商品や取扱い業務

- 貯金 [普通貯金、定期貯金、定期積金]
- 総合口座
- 各種ローン [マイカーローン、教育ローン、住宅ローン]
- 農業融資 [アグリエース、サンライズ]
- 農業近代化資金など各種制度資金の融資
- 日本政策金融公庫、住宅金融支援機構などの業務取扱
- 内国為替業務
- JAカード (クレジットカード)
- 税金・公共料金の引き落とし、年金・給与のお振込みなど
- 年金相談、税務相談、資産運用相談
- JAネットバンク

共済事業

「ひと・いえ・くるま・農業の総合保障」で大きなサポートをお届けします

JA共済では、組合員・利用者のみならず、安心に暮らせるよう、「ひと・いえ・くるま・農業の総合保障」を通じ、生活全般に潜むリスクを幅広く保障しております。それぞれの目的やライフサイクルに応じて充実した保障を提供し、みなさまの毎日の暮らしをバックアップしていきます。

また、「Webマイページ」や「オンライン面談」などの非対面ツールにより、「いつでも」、「どこでも」、「誰にでも」寄り添えるサービスを提供していきます。

支店では、組合員・利用者のみならず、より満足いただけるよう、専門スタッフ (渉外担当者および共済窓口担当者) を中心とした高度なサービスの提供に努めています。

「ひと」… 令和4年4月に新設された、一生涯にわたって認知症に備えられる「認知症共済」、日帰り入院からまとまった一時金が受け取れる「医療共済(メディフル)」、身近な生活習慣病のリスクに備える「特定重度疾病共済(そなエール)」、就労不能による収入の減少や支出の増加に備える「生活障害共済(ささエール)」などさまざまな保障プランがあります。

「いえ」… 火災はもちろん、多発する自然災害(※地震を含む。)など、さまざまなリスクに対応し、幅広い保障で建物・家財をしっかり守る建物更生共済「むてきプラス」「My家財プラス」があります。

「くるま」… 自動車事故による相手への賠償(対人・対物)はもちろんのこと、ご自身やご家族の乗車中や歩行中の自動車事故による損害(傷害保障)、ご自身のお車の損害(車両保障)など幅広く保障する「自動車共済(クルママスター)」があります。

「農業」… 令和4年4月に「生産」から「出荷・販売後」まで想定される農業者に関する幅広い賠償リスクを保障する「農業者賠償責任共済(ファーマスト)」が新設されました。

「Webマイページ」… 24時間365日、いつでもスマートフォンやパソコンで契約内容照会等ができるツール

「オンライン面談」… いつでも、どこでもオンライン上で相談ができるツール



JA共済のラインナップ

- ひと 終身共済、養老生命共済、定期生命共済、引受緩和型終身共済、生存給付特則付一時払終身共済(H28.10)、引受緩和型医療共済、医療共済(メディフル)、がん共済、生活障害共済(ささエール)、特定重度疾病共済(そなエール)、認知症共済(※令和4年4月新設)、介護共済、一時払介護共済、予定利率変動型年金共済、子ども共済 など
- いえ 建物更生共済(むてきプラス、My家財プラス)、火災共済
- くるま 自動車共済、自賠償共済
- 農業 農業者賠償責任共済(ファーマスト)

支払余力の状況(令和3年度末)

JA共済(全国計)の支払余力比率※
1,357.3%(健全経営の水準200.0%)

※支払余力(ソルベンシー・マージン)比率とは、通常の予測を超えて発生する諸リスク(大規模自然災害など)に対応するため、どのくらいの支払余力を備えているかを判断するための経営指標のひとつです。
※上記は概要を説明したものです。詳細につきましては、「重要事項説明書(契約概要・注意喚起情報)」および「ご契約のしおり・約款」により必ずご確認ください。

JA香川県の仕事

営農担当

生産者に信頼される職員をめざして

私は集荷場で、主に販売関係や営農指導などの業務を行っています。生産者のみなさまの所得増大に繋がることを心掛け、市場とのやり取りや品質向上に日々奮闘しています。

担当の品目は、スイートコーン、ナス、ナバナです。これらの栽培方法や病害虫の対策など覚えなければならないことや市場とのやり取りなど、経験を重ねて学ぶべきことがたくさんありますが、その分やりがいも感じています。

今後も、少しでも生産者のみなさまに力添えができるよう真摯に業務に取り組んでいきたいです。



中央地区営農センター 園芸課
高松南部集荷場
岡本 健一郎 (令和2年度入組)

渉外担当

信頼される職員をめざして

私は複合渉外業務を担当しています。組合員・利用者のみなさまのニーズに合った信用・共済商品の提案を行っています。

私が入組しようと思ったきっかけは、地元香川県のみなさまのお役に立ちたいと思ったからです。実際に「片山さん今日来てくれませんか?」と頼られたり、「いつもありがとう」と感謝の言葉をいただいたりすることが多く、とてもやりがいを感じています。

今後も組合員・利用者のみなさま一人ひとりに寄り添い、困ったときはすぐに相談してもらえる職員をめざしていきます。



植田支店 業務課
片山 豪 (令和2年度入組)

窓口担当

お客様に寄り添い、信頼される職員をめざして

私は共済窓口を担当しています。窓口ではさまざまなお話をいただくことが多く、一人ひとりのお客さまに寄り添った丁寧な対応ができるよう、心掛けています。

まだまだ知識不足などありますが、先輩方にサポートしていただき「お客さまが何に不安を感じ、何がより良い提案なのか」など、会話の中から汲み取れるよう意識しています。そして、お客さまから感謝の言葉をいただけたときはとても嬉しく、やりがいを感じています。

今後も、お客さまの不安を少しでも安心に変えられる、信頼される職員になるために、笑顔と謙虚さを忘れずに努力していきます。



国分寺支店 業務課
滝頭 葵 (令和2年度入組)

営農センターと統括店を核に 地域密着型営農振興と 高度なサービスの提供を実践しています

ひとくちに香川県といっても、島あり瀬戸内海沿岸地域あり、平野あり、中山間地域あり…と、讃岐の大地は西に東に、多様な風土をそなえています。

営農経済事業は、地域の特性を生かして戦略的な事業展開を推進するため、7つの営農センターを設置し、営農指導員をはじめとする職員がより地域に近いところで事業に取り組んでいます。

また信用・共済事業では、本店・統括店・支店・出張所・よりそいプラザにおいて利便性に富み満足度の高いサービスを提供しています。



店舗案内

本店 (令和4年9月1日現在)

監事室 087-825-0210 (高松市寿町一丁目3-6) 経営管理委員会事務局 087-825-0200 (高松市寿町一丁目3-6) 監査部 087-825-0334 (高松市寿町一丁目3-6)	共済部門 共済部 087-825-0343 (高松市寿町一丁目3-6) 東地区安心サポートセンター 087-818-4110 (高松市一宮市宇刷塚1431-1) 西地区安心サポートセンター 0875-63-1285 (三豊市山本町財田西1455-1)
リスク統括・コンプライアンス部門 リスク統括部 087-825-0336 (高松市寿町一丁目3-6) 企画部門 総合企画部 087-825-0205 (高松市寿町一丁目3-6) 情報システム部 087-868-8711 (高松市勅使町536-1)	営農経済部門 営農経済管理部・営農部・経済部 087-818-4134 (高松市一宮町宇刷塚1431-1) 大川地区営農センター 0879-26-0840 (東かがわ市中筋53-2) 中央地区営農センター 087-847-3901 (高松市下田井町367-1) 小豆地区営農センター 0879-61-1717 (小豆郡土庄町甲290-1) 綾坂地区営農センター 087-876-9677 (綾歌郡綾川町陶4742-1) 仲多度地区営農センター 0877-64-0612 (善通寺市上吉田町六丁目12-1) 三豊地区営農センター 0875-25-0260 (観音寺市植田町1735) 豊南地区営農センター 0875-54-3124 (観音寺市大野原町大野原1931)
総務部門 総務部 087-825-0200 (高松市寿町一丁目3-6) 人事部 087-825-0207 (高松市寿町一丁目3-6)	
信用部門 金融部 087-825-0220 (高松市寿町一丁目3-6) 高松ローンセンター 087-865-0686 (高松市伏石町2047-1) 丸亀ローンセンター 0877-58-3570 (丸亀市田村町1274) 営業推進部 087-825-0226 (高松市寿町一丁目3-6)	

統括店・支店・出張所・よりそいプラザ

- 東かがわ統括店 0879-25-3477 東かがわ市中筋45-1
●引田支店●白鳥支店●菅水支店●大内丹生支店●よりそいプラザ福栄●よりそいプラザ福栄
- さぬき統括店 087-894-7007 さぬき市志度900
●三木町支店●石田支店●長尾支店●津田支店●鴨庄支店●志度支店●よりそいプラザ鴨部
- 高松南部統括店 087-847-3970 高松市下田井町367-1
●三木町支店●氷上支店●川東支店●堀江支店●香南支店●香川浅野支店●林支店●川添支店●川島支店●高松南部十河支店●植田支店●前田支店
- 高松中央統括店 087-885-1136 高松市一宮町616-2
●直島支店●高松市中央一宮支店●多肥支店●三谷支店●木太支店●木太北部出張所●鷗尾支店●古高松支店●屋島支店●牟礼支店●庵治支店●堀上支店●幸町支店●桜町支店●高松市太田支店●よりそいプラザ女木●よりそいプラザ男木●よりそいプラザ佐生山
- 高松西部統括店 087-881-4151 高松市鬼無町依藤31-7
●川岡支店●円座支店●権紙支店●高松市西部鬼無支店●弦打支店●香西支店●下笠居支店●国分寺支店●国分寺南支店
- 小豆統括店 0879-61-1710 小豆郡土庄町甲290-1
●内海支店●苗羽支店●福田支店●池田支店●土庄支店●北浦支店●豊島支店●よりそいプラザ大鐸●よりそいプラザ四海
- 綾坂統括店 0877-47-1090 高松市林田町494-1
●綾南支店●綾上支店●滝宮支店●松山支店●林田支店●坂出市支店●府中支店●宇多津支店●川津町支店●よりそいプラザ昭和●よりそいプラザ王越
- 丸亀統括店 0877-22-8201 丸亀市郡家町3295-1
●綾歌支店●新山支店●岡田支店●丸亀支店●丸亀東支店●丸亀西支店●丸亀北支店●本島出張所●広島出張所●よりそいプラザ観徳
- 仲多度統括店 0877-64-0626 善通寺市上吉田町六丁目12-1
●協栄支店●琴南支店●仲南支店●琴平支店●善通寺支店●善通寺西支店●善通寺東支店●多度津支店
- 豊中統括店 0875-62-3181 三豊市豊中町本山甲838
●山本支店●財田支店●豊中支店
- 高瀬統括店 0875-72-3181 三豊市高瀬町上高瀬1271-2
●高瀬支店●三野支店●高瀬東支店●詫間支店
- 観音寺統括店 0875-25-4791 観音寺市植田町1735
●観音寺町支店●高室支店●常盤支店●豊田支店●作田支店●仁尾町支店●大野原支店●和田支店●豊浜支店●よりそいプラザノリ谷



シンボルマーク

香川県の頭文字「K」を形の基本として、全体として「人」を表し、人を大切にするJAを第一に表現しています。年間日照時間が長く、温暖な香川県の環境地域性を太陽で表現し、あたたかさとしさを示します。色は「光」のオレンジ、「水」のブルー、「大地」のグリーンの3色を使用。グリーンを基調とすることで、色のバランスからもJAらしさをイメージしています。

JA香川県のオリジナルキャラクター「JAマン」。
JA香川県のことを知ってもらうために2001年に生まれました。

香川の最新情報をキャッチするアンテナ

JA香川県のことなら何でも知っているJAマン！当然新しいことにも敏感です。

いつも元気！その理由

栄養バランスを考えて食事をしています。大好きな讃岐うどんを食べる時は野菜の天ぷらも一緒に食べます。

空を飛べるマント

ゆっくりですが、空を飛ぶことができます。歩いた方が速いです。

歩くのが大好きな足

香川県をいろいろ散策してまわります。そしていろんな人や物と出会います。

いつもニコニコ

JAマンは優しく親切です。でもちよっとマイペースな性格です。

胸にはJA香川県のマーク

胸に輝くマークはJAマンがJA香川県のオリジナルキャラクターである証です。

体は香川県産小麦100%

JAマンの体は、香川県産小麦100%と香川のキレイな水、良質の塩でできています。コシの強い男の子です。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

SDGsが掲げる「誰ひとり取り残さない」という基本理念は、誰にでも開かれ、人と地域を大切に、みんなで協力して課題を解決していくという「協同組合」の原則と一致しており、JA香川県は組合員や地域の皆さまと一緒にSDGsの実現に取り組んでいます。



〒760-0023 高松市寿町一丁目3番6号
<https://www.kw-ja.or.jp/>